

令和2年2月25日

教職員の皆様

学 長

新型コロナウイルスの対応につきまして、本学でも諸々の対応をしているところ
ですが、自身が発熱、あるいは感染を思わせる症状が生じた際の対応マニュアル
を作成いたしましたので、そのような状況になった場合には、このマニュアル
に沿って行動してください。

○自身が発熱、あるいは感染を思わせる症状が生じた際のマニュアル

- 1) 1日目 発熱、せき、呼吸困難、倦怠感のいずれかが続くなど、症状があった場合、まず学校の関係部署に連絡をして、自宅で安静。

【報告事項】

- ・ これまでの症状：特に熱の経緯
- ・ 家族の状況：特に上記の症状、接触者のコロナウイルス感染の有無
- ・ 発症2日（可能なら2週間）前までの行動
： 外出先（職場、会合を含め）
接触者（コロナウイルス感染の有無を含め）
動線

- 2) 2日目以降 体温、上記の症状経過の報告

- ・ 通常体温かつ体調が完全に回復 → その翌日から勤務してよい（マスク着用）
- ・ 発熱あるいは上記の症状が続く → 自宅で安静
- ・ 「帰国者・接触者相談センター」に電話相談 下記（注）参照

【報告事項（毎日）】

- ・ 医師の診断の有無（診断名）、日々の体温（数時間ごとの検温を推奨）、症状の推移
- ・ 家族の状況：医師の診断の有無（診断名）上記の症状の有無

(注) 発熱、症状が4日間続く、あるいは4日経っていなくとも症状が強い場合は

医療
コロナウイルス感染の可能性が考えられるので、積極的に相談、受診
機関の紹介を求め、指示通りに、マスクをして受診

3) コロナウイルス感染症の診断確定後

大学へ至急報告

再度、この間の行動を報告

※家族が発熱した際のマニュアルも上記と同様

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力のほど、
よろしく願いいたします。

人事労務課

職員・労務安全担当 5111